表7-1　平成27年度不利益処分審査請求事案判定一覧（計12件）

(1) 懲戒処分

指令番号	判定年月日	原処分等	判定	審理方式
13-19	27. 6.12	停職2月（欠勤、職場内秩序びん乱行為）	承　認	審　尋
13-26	27. 7. 1	戒告（交通法規違反、報告け怠）	承　認	公　開
13- 3	28. 1.29	懲戒免職（所得税還付金詐取）	承　認	審　尋
13-14	28. 3.23	減給3月（セクシュアル・ハラスメント）	承　認	審　尋
13-16	28. 3.30	懲戒免職（横領）	承　認	審　尋

(2) 分限処分

指令番号	判定年月日	原処分等	判定	審理方式
13-24	27. 6.24	分限免職（心身の故障）	承　認	審　尋
13-27	27. 9. 4	分限免職（適格性欠如）	承　認	審　尋
13-11	28. 3.18	分限免職（勤務実績不良、適格性欠如）	承　認	審　尋

(3) その他

指令番号	判定年月日	原処分等	判定	審理方式
13-15	27. 4.17	辞職承認	承　認	審　尋
13-19	27. 6.12	短期介護休暇の取消し	承　認	審　尋
13-35	27.10. 2	辞職承認	承　認	非公開
13- 4	28. 2.24	転任	取　消	審　尋

（注）「審理方式」のうち、「公開」及び「非公開」はそれぞれ公開口頭審理及び非公開口頭審理を示し、「審尋」は審尋審理（両当事者を対面させずに非公開で行う審理）を示す。請求者が「公開」、「非公開」、「審尋」のいずれかを選択する。

第２節　勤務条件に関する行政措置の要求

行政措置要求の制度（国公法第86条）は、職員から勤務条件に関し、適当な行政上の措置を求める要求があった場合に、人事院が必要な審査をした上で判定を行い、あるいはあっせん又はこれに準ずる方法で事案の解決に当たることで、職員が勤務条件の改善と適正化を能動的に求めることを保障するものである。

行政措置要求の審査は、規則13―２（勤務条件に関する行政措置の要求）に定められた手続に従って行われる。

平成27年度は、新たに受け付けた４件と前年度から繰り越した10件の計14件が係属したが、その処理状況は、判定を行ったもの４件、取下げ・却下７件であり、平成28年度に繰り越したものは３件である（表７－２）。

表7-2　平成27年度行政措置要求事案判定一覧

判定年月日	要求内容	判定
27. 5.29	パワー・ハラスメント等の排除	棄　却
27. 5.29	施設使用等の職場環境の改善	棄　却
27.11. 4	専門スタッフ職の処遇改善	一部容認
27.12. 9	昇格差別の是正	棄　却

第３節　災害補償の実施に関する審査の申立て及び福祉事業の運営に関する措置の申立て

災害補償の審査申立制度（補償法第24条）は、実施機関の行った公務上の災害又は通勤による災害の認定、治癒の認定、障害等級の決定その他補償の実施について不服のある者から審査の申立てがあった場合に、また、福祉事業の措置申立制度（補償法第25条）は、福祉事業の運営について不服のある者から措置の申立てがあった場合に、それぞれ人事院が事案を災害補償審査委員会の審理に付した上で判定を行うものである。

災害補償の審査等は、規則13―３（災害補償の実施に関する審査の申立て等）に定められた手続に従って行われる。

平成27年度は、新たに受け付けた９件と前年度から繰り越した39件の計48件が係属したが、その処理状況は、判定を行ったもの33件、取下げ・却下３件であり、平成28年度に繰り越したものは12件である（図７－１、表７－３）。

図7-1　平成27年度判定事案の内容別内訳

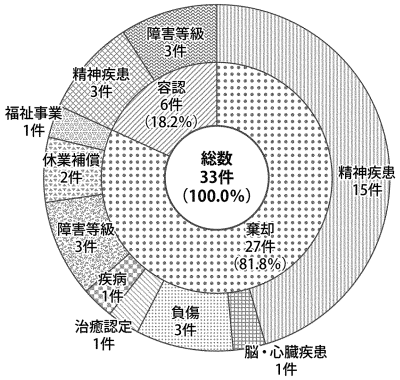


表7-3　平成27年度災害補償審査等申立事案判定一覧（計33件）

指令番号	判定年月日	申立内容	判定
13-16	27. 4.17	鬱病等に係る公務上の認定	棄　却
13-17	27. 5.15	左脛骨骨幹部骨折等に係る障害等級の決定	棄　却
13-18	27. 5.15	振動障害に係る休業補償の実施	棄　却
13-20	27. 6.12	鬱病に係る公務上の認定	棄　却
13-21	27. 6.12	右肩打撲傷に係る公務上の認定	棄　却
13-22	27. 6.19	不安神経症及び鬱状態に係る公務上の認定	棄　却
13-25	27. 6.24	抑鬱状態、双極性気分障害等に係る公務上の認定	棄　却
13-25	27. 6.24	躁転及び双極性気分障害に係る公務上の認定	棄　却
13-28	27. 9. 4	鬱病に係る公務上の認定	棄　却
13-29	27. 9.11	脊髄損傷に係る公務上の認定及び頸椎捻挫等に係る障害等級の決定	棄　却
13-30	27. 9.11	抑鬱神経症及び鬱病に係る公務上の認定	棄　却
13-31	27. 9.18	右変形性膝関節症に係る公務上の認定	棄　却
13-31	27. 9.18	顔面挫創傷及び右大腿骨骨折に係る障害等級の決定	一部容認
13-31	27. 9.18	右股関節部異所性骨化に係る障害等級の決定	容　認
13-32	27. 9.18	腰椎捻挫等に係る治癒の認定及び不安鬱症等に係る通勤災害の認定	棄　却
13-36	27.10.14	鬱病に係る公務上の認定	棄　却
13-37	27.10.30	心身不調状態、適応障害等に係る公務上の認定	容　認
13-38	27.10.30	鬱病に係る公務上の認定	棄　却
13-39	27.11.20	適応障害等に係る公務上の認定	棄　却
13-40	27.12. 2	縊死（自殺）に係る公務上の認定	棄　却
13-41	27.12. 2	心室細動による院外心肺停止（死亡）に係る公務上の認定	棄　却
13-42	27.12. 4	鬱病に係る公務上の認定	容　認
13-47	27.12.22	両尺骨神経断裂等に係る治癒の認定及び障害等級の決定	一部容認
13-49	27.12.25	鬱状態に係る公務上の認定	棄　却
13- 1	28. 1.22	振動障害に係る休業補償の実施	棄　却
13- 1	28. 1.22	振動障害に係る休業援護金の実施（福祉事業）	棄　却
13- 2	28. 1.22	右手外傷性末梢神経障害に係る障害等級の決定	棄　却
13- 6	28. 2.24	頭蓋骨骨折による脳挫傷（自殺）に係る公務上の認定	棄　却
13- 7	28. 2.24	失踪宣告による死亡に係る公務上の認定	棄　却
13- 8	28. 2.26	両変形性股関節症に係る公務上の認定	棄　却
13- 9	28. 3. 4	鬱状態に係る公務上の認定	棄　却
13-12	28. 3.18	右第３指関節脱臼及び全身打撲に係る障害等級の決定	棄　却
13-15	28. 3.23	一酸化炭素中毒死（自殺）に係る公務上の認定	容　認